

## 令和4年度 動物実験等に関する状況

(令和4年度3月31日現在)

### 1. 動物種別飼養保管状況 (1日平均の飼養数)

マウス	ラット	ウサギ	イヌ	ハムスター	ブタ
6,745	211	18	5	8	1

### 2. 飼養保管施設・実験室の設置状況

飼養保管施設：1 施設 (動物実験施設が総合研究棟内の飼養保管施設を一元管理している)

- ・ 総合研究棟 動物実験施設 (マウス・ラット・ハムスター・モルモット・ウサギ・イヌサル・ブタ・ヤギ)
- ・ 総合研究棟 組換え DNA 実験施設 (マウス)
- ・ 総合研究棟 ラジオアイソトープ実験施設 (マウス)

### 3. 動物実験計画の申請・審査、届け出状況

- 申請：294 課題
- 承認計画：290 件 (継続計画 215 件、新規計画 75 件) (次年度承認 4 件)
- 取り下げ：0 件
- 否承認：0 件
  
- 委員会によるコメント件数：153 計画
- 動物実験成果報告書、動物実験の自己点検票  
35 講座 (研究室) / 189 研究課題  
提出数：185 件  
未提出数：4 件

### 4. 動物実験計画の動物種別使用総数

マウス	ラット	ウサギ	イヌ	ハムスター	ブタ	合計
17,309	832	12	5	176	1	18,335

### 5. 飼養保管施設への実験動物導入匹数

- ・ 国内の生産業者：マウス 3,145, ラット 749, ウサギ：30, ハムスター：186
- ・ 学外の研究機関：マウス、その他 0
- ・ 国外研究機関等：マウス、その他 0

### 6. 教育訓練について

- ・ 講習名称：奈良県立医科大学動物実験教育訓練

- ・講習時間：約 90 分
- ・講師：動物実験管理者 米田 明弘
- ・講習内容：動物実験関連法規制解説、実験動物概論（人獣共通感染症を含む感染症）、学内手続、施設利用の心得、動物実験手技

・受講者数：

【新人教育訓練】13 回開催

（春期定例 4 回， 臨時 2 回,再教育訓練と同時開催 7 回） 合計 118 名

（開催日：2022/4/21, 4/25, 4/26,4/27,5/16,6/13,11/15,11/16,11/17,2023/1/25,1/26,3/15,3/16）

【再教育訓練】7 回開催

（新人教育訓練と同時開催 7 回） 合計 341 名

（開催日：2022/11/15,11/16,11/17,2023/1/25,1/26,3/15,3/16）

## 7. 動物実験委員会委員構成について

動物実験管理規程区分		所属・職名	備考	基本指針区分
2 号	管理者	基礎医学系 分子病理学・教授	動物実験施設長	①
4 号	安全主任者	基礎医学系 微生物感染症学・教授		①
5 号	組換え DNA 実験安全委員会委員長	基礎医学系 生理学第二・教授		②
1 号	動物実験に携わる教員	臨床医学系 消化器・総合外科学教授		①
7 号	その他学長が必要と認める者	看護学 臨床病態医学・教授		①
7 号	その他学長が必要と認める者	教養 哲学・准教授		③
3 号	実験動物管理者	先端医学研究支援機構・講師		②
6 号	動物実験設備管理者	新キャンパス・施設マネジメント・課長		

基本指針区分：① 動物実験等に関して優れた識見を有する者

② 実験動物に関して優れた識見を有する者

③ その他学識経験を有する者